



2007年1月12日  
メルボルン / 大阪ダブルハンドヨットレース 2007  
推進協議会  
Tel:06-6615-7600  
E-mail: [inquiry@osakacup.com](mailto:inquiry@osakacup.com)

MELBOURNE OSAKA CUP 2007 プレスリリース 2007年1月12日

日本艇4艇目がエントリー。1999年レースと同じ艇、同じパートナーで2度目の挑戦！

今年3月25日(日)メルボルンをスタートする MELBOURNE OSAKA CUP ダブルハンドヨットレース 2007。昨年11月末のエントリー締切時には、オーストラリアから21艇、日本から3艇、計24艇が参加を表明。その後、オーストラリア艇が1艇、参加をキャンセルしましたが、本日、当レース委員会は、JSAF 大阪北港ヨットクラブおよび一文字ヨットクラブに所属する久松誠さん(ひさまつ まこと 29歳 尼崎市在住)のレイトエントリーを受理しました。

久松さんは、1999年レースに「玉子丸」(全長11.99m)に乗ってジミー・ドアティさん(英国籍 57歳)と参加、スタート後舵やマストのトラブルに見舞われ、修理寄港をするなどライバル艇から大きく遅れ、48日2時間(ファーストフィニッシュは30日3時間)かかって表彰式の最中という絶妙のタイミングでフィニッシュ。

フィニッシュ後、「自分の庭と思っていた場所がこんなに広いと思わなかった。」と述べた久松さんは、前回の成績に満足できず、8年後の今回、同じ艇、同じパートナーで再挑戦することにしました。2度目の挑戦といえども、準備はやはり大変で、メルボルンまでの回航時間ギリギリの今日、エントリーに踏み切りました。

そして、来週月曜日1月15日、西宮にある一文字ヨットクラブ(西宮市甲子園浜2丁目北岸壁)から回航クルーズに出発します。